

〈プラマーク〉

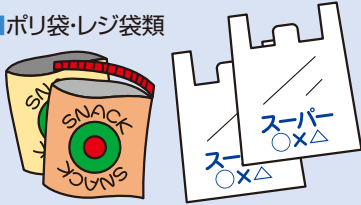


容器包装プラスチックとは？

容器包装プラスチックとは、商品が入っている容器や包装で、その商品が消費されたり、取り出されたあと不要になるもののうち、プラスチック・ビニール類のものです。目印として識別表示マーク(プラマーク)が付いています。

こんなものが容器包装プラスチック

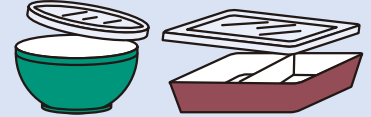
■ポリ袋・レジ袋類



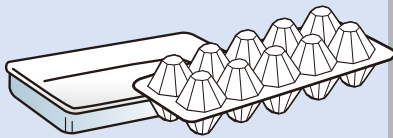
■ラップ・包装用フィルム類



■容器・カップ類

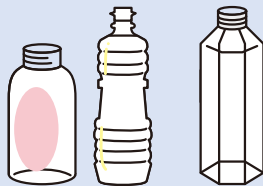


■トレイ・パック類

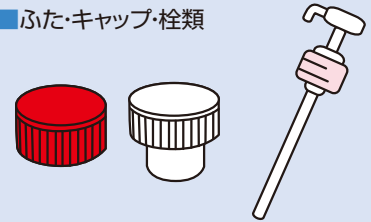


■ボトル類

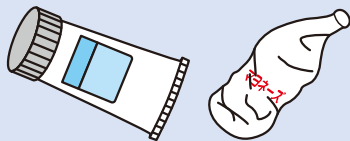
※ペットボトルは
ペットボトルの分類です。



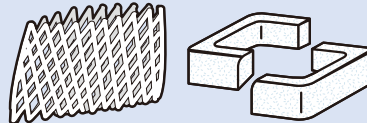
■ふた・キャップ・栓類



■チューブ類



■梱包材・緩衝材・その他

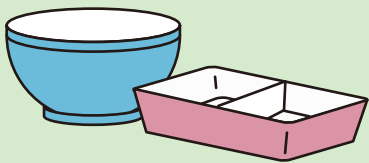


種類に関係なく、
一つの袋にまとめて
出してね



出し方は…

1 中身を食べきる、使いきるなどして空にする



2 残りかすがある場合は、水で軽くすすいだり、ふき取ったりして、汚れを必ず取る



3 透明・半透明のビニール袋(レジ袋可)に入れて、決められた日時に出す



- 値段シールなどで取れないものは、無理に取る必要はありません。
- 白色トレイはスーパーなどの店頭回収を利用するようにしてください。

容積を減らすため、容器をつぶしたり、まるめるなどしてビニール袋に入れてください

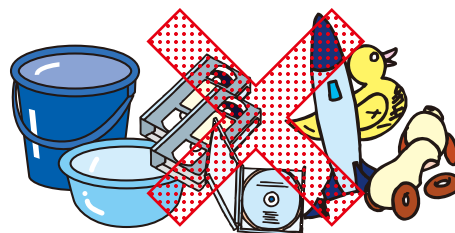
汚れの取りづらいものは？



容器包装プラスチックに残りかすなど異物がついていると資源化の妨げになります。また悪臭、カビが発生するといった衛生面の問題も生じます。チューブ類などは、ハサミで切り開くなどして、きれいにしてください。どうしても汚れのとれないものは「燃やすごみ」に出してください。

容器包装プラスチックとして出せないもの

容器や包装でないプラスチック製品



洗面器、ビデオテープ、おもちゃ、CDなどのプラスチック製品

(燃やすごみ、または大きさに応じて粗大ごみに出してください。)